

ボランティア

通信



令和4年4月 No.215

編集・発行

阿賀野市社会福祉協議会
阿賀野市ボランティアセンター

〒959-2123 阿賀野市姥ヶ橋669

阿賀野市役所 京ヶ瀬支所内

TEL 0250-67-9203

FAX 0250-67-9204

サロン活動紹介 ふれあい会

毎月第2・第4土曜日(13:30～15:30)若葉町の若葉会館^{わかばちよう}を会場に活動をしています。お伺いした日は、ボランティアセンター職員によるルール説明の後にポッチャをしました。昨年のパラリンピックでも中継されたこともあり、参加者の皆さんはおおまかなルールについては知っており、すぐに競技に移れました。ポッチャは、赤チームと青チームにわかれ、白い球(ジャックボール)にどちらが一番近づけられるかを競い合います。初めは、球を投げる力加減の調整に苦戦していましたが、回数を重ねるうちにだんだん慣れていき、球を投げ、ジャックボールにピタリとくっつける方もいました。競技中、互いに「すごいね」や「おいしい」など声をかけあいながら楽しくポッチャをされていました。当日は、小雨が降り少し冷える天気でしたが、暖房がいらないくらい参加者の皆さんの体はポカポカ。その後、茶話をし、活動を終わりました。



ふれあい会の代表披田野さん、参加者へインタビュー

Q 今後どのような活動をしていきたいですか?(代表披田野さん)

A 「コロナ禍でできていない活動があるので、また以前のように料理や笹団子作りをしたり、みんなで歌を歌ったりしたいです」

Q ポッチャをしてみていかがでしたか?(参加者)

A 「楽しかったです。毎回活動に参加して体を動かしたり、おしゃべりしたりして楽しんでました。活動がある日が楽しみです」

「にんじんくらぶ」調理ボランティアさん募集

阿賀野市社会福祉協議会では、一人暮らしの高齢者等を対象に見守りと地域との交流を目的にお弁当をお届けする配食サービスを実施しています。そのお弁当作りをしてくださるボランティアさんを募集しています。一緒に楽しくお弁当作りをしてみませんか。

ボランティア希望の方、興味のある方は下記までご連絡ください。見学も可能です。

調理ボランティアさん募集

活動日時 毎月第3木曜日(8月・1月を除く) 活動場所 阿賀野市福祉会館 婦人研修室

連絡先 阿賀野市社会福祉協議会 TEL: 67-9203(担当 仁多見)



はあとふるあたご水原スタッフの皆さんが
「フードドライブ」を実施中!!

～ 食料品等の寄付をいただきました～

はあとふるあたご水原^{とじろみずはら}(外城町)では、ボランティア委員会を中心に施設内で「フードドライブ」を実施されています。本来、ボランティア委員会は、施設内で活動するボランティアさんの受け入れを行っていましたが、コロナ禍で活動受け入れが休止になり、施設内会議で話し合い、地域貢献活動としてフードドライブを実施することになったそうです。

これまでに集まった食料品等をボランティアセンターへご寄付くださいました。いただいた食料品等は、暮らしサポートセンターあがのの相談者をはじめ、市内の必要とする方々にお渡しいたします。

この度は、たくさんのご寄付ありがとうございました。



水原中学校で 使用済み切手の収集活動を実施

水原中学校から沢山の使用済み切手がボランティアセンターに届きました。

生徒会で使用済み切手がどのように活用されるのか事前学習会を開催。生徒玄関に回収ボックスを設置し全校生徒へ回収を呼びかけました。

集まった切手は、暮らしサポートセンターあがののボランティア活動に活用するほか、障がい児者福祉団体、国際保健医療活動支援団体に寄贈します。



助成金のお知らせ

★令和4年度 県民たすけあい基金助成事業

【趣 旨】

新潟県における地域福祉の向上をめざし、福祉活動に関わる地域住民・民間団体の自主的で継続的なボランティア活動を育成助長することを目的に、助成を希望する団体を募集します。 ※令和4年4月から令和5年3月末日までの間に実施完了する事業が対象です。

【応募内容】

1. 助成対象事業

- ①福祉分野(障害者、高齢者、子育て等)を対象とする活動 ②災害を対象とした活動
- ③地域住民が主体となった地域力向上に直結する活動(今日的な地域・福祉課題の解決に向けた地域(共助、互助)の対応)

2. 実施主体・助成対象事業及び内容

- ①ボランティアグループ・団体 → 学習・研修事業、福祉教育・啓発事業、調査研究事業、活動に必要な機器等整備事業、サービス活動事業

3. 助成率・助成額

- ①助成率：対象事業経費の9/10 ②助成額：10万円以上で50万円以内

4. 応募方法

- 所定の申請書をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、添付書類を添えて当会まで提出ください。

※詳細は県社協ホームページ(<https://www.fukushiniigata.or.jp/tiiki/support/>)でご確認ください。

5. 申込期限

- 令和4年5月10日(火)必着

6. 問い合わせ先

- 阿賀野市ボランティアセンター (市社会福祉協議会内)
〒959-2123 阿賀野市姥ヶ橋669 TEL: 0250-67-9203 FAX: 0250-67-9204 【担当: 石塚】

二次元コードからも
ご確認ください。



★みずほ教育福祉財団 老後を豊かにするボランティア活動資金助成事業

【趣 旨】

高齢者を主な対象として活動するボランティアグループおよび地域共生社会の実現につながる活動を行っている高齢者中心のボランティアグループに対し、活動において継続的に使用する用具・機器類の取得資金を助成します。

【応募内容】

1. 助成対象

- 地域において、助成の趣旨に沿った活動を行っている比較的小規模なボランティアグループで次の要件を満たすもの。
- (1)必要要件 ①登録ボランティアスタッフ数：10人～50人程度 ②グループ結成以来の活動実績：2年以上(令和4年3月末時点)
- ③本助成を過去3年以内(令和元年度以降)に受けていないこと
- ④グループの組織・運営に関する規約(会則)、年度毎の活動報告書類および会計報告書類が整備され、規約(会則)に定めるグループ名義の金融機関口座を保有していること。

(2)対象外となるグループ

- ①法人格を有する団体(特定非営利活動法人など) ②老人クラブ ③自治会・町内会
- ④ほかの組織に所属する人(自治会長・民生委員など)を、本人の意思にかかわらず自動的にメンバーとする団体。

2. 助成対象となる用具・機器

- ①活動で継続的に使用する用具・機器の購入費用に限ります。
- ②助成決定通知の到着前に購入された用具・機器、助成決定通知で承認された用具・機器と異なる品目は対象外です。
- ※エアコン・テレビ・テーブル・椅子等、設備に類するものは除きます。

3. 助成金額

- 1グループにつき10万円を上限

4. 応募方法

- 所定の申請書に必要事項を記入のうえ、都道府県・政令指定都市または市町村社会福祉協議会の推薦を受け、公益財団法人みずほ教育福祉財団に直接郵送してください。推薦が必要となりますので、早めに市町村社

協へお持ちください。 ※詳細は財団ホームページ(<http://www.mizuho-ewf.or.jp>)でご確認ください。

5. 申込期限

- 令和4年5月20日(金)〈必着〉

6. 問い合わせ先

- 公益財団法人みずほ教育福祉財団福祉事業部
〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-1-5 TEL: 03-3596-4532 FAX: 03-3596-3574 E-mail: FJP36105@nifty.com

二次元コードからも
ご確認ください。



どれみハウスカレンダー



どれみハウスは、地域で暮らす障がいのある方とご家族から、のんびり過ごしていただく場所です。

4月

日	月	火	水	木	金	土
					1	●
●	4	5	6	7	8	●
10	11	12	●	14	15	●
●	18	19	●	21	22	23
●	25	26	27	28	●	●

5月

日	月	火	水	木	金	土
●	2	●	●	●	6	●
8	9	10	●	12	13	●
●	16	17	18	19	20	●
●	23	24	●	26	27	28
●	30	31				

●休館日です。開所日時 ・月曜日～金曜日：午前9時～午後3時30分
・第二日曜、第四土曜：午前9時～午後3時

善意のご寄付感謝いたします

(敬称略)

【寄付金】2月1日～2月28日受付分

匿名(1件)..... 1,000円

【寄付物品】2月16日～3月15日受付分

- ・古切手..... (有)とき、匿名(3件)
- ・リングプル..... 匿名(1件)
- ・未使用マスク..... ゆうきの里
- ・未使用タオル..... 匿名(1件)

ボランティア通信は、ボランティアグループ「うぐいす会」により音声訳されています。

このボランティア通信は、赤い羽根共同募金の助成で発行しています。

